

# 下水道インフラにおける夏の節電対策について

## 1. 今夏の節電目標

泊原発3号機(北電)の停止等により、2012年夏以降の道内電力不足が懸念されたため、政府・札幌市より夏季の節電目標が掲げられ、最大需要電力\*の削減(ピークカット)が求められた。

2013年夏については、政府より数値目標を伴う節電要請はなされなかったが、市として主体的に省エネ・節電の推進に取り組んでいく必要があるため、昨夏同様の目標が設定された。

\*最大需要電力…ピーク時の需要電力。

表1 政府および札幌市における夏の節電目標

時期	政府目標 (北電管内)	市有施設全体		下水道インフラ		指標
		目標	結果	目標	結果	
2012年夏	7%削減	10.2%削減	13.9%削減	7.4%削減	7.6%削減	削減量 最大需要電力 (2010.8)
2013年夏	-	10.4%削減	-	7.7%削減	-	

※節電期間 【2012夏】 7月23日～9月7日：9～20時(土日祝、8/13～15除く)  
9月10日～9月14日：17～20時  
【2013夏】 7月1日～9月30日：9～20時(土日祝、8/13～15除く)

## 3. 今夏の節電対策項目

対策項目	削減電力(見込)
<b>ハード</b> ・省エネ機器の導入	503 kW
<b>ソフト</b> ・ブロワ運転時間の調整	454 kW
・換気装置の運転時間制限 など	494 kW
<b>計 1,451 kW</b>	

## 2. 下水道インフラの電力使用状況

下水道事業における使用電力は市有施設全体の約2割を占めており、このうち水再生プラザに係る使用電力が約7割と最も大きく、中でも、ブロワ(送風機)やポンプの運転に係る消費が大きい。

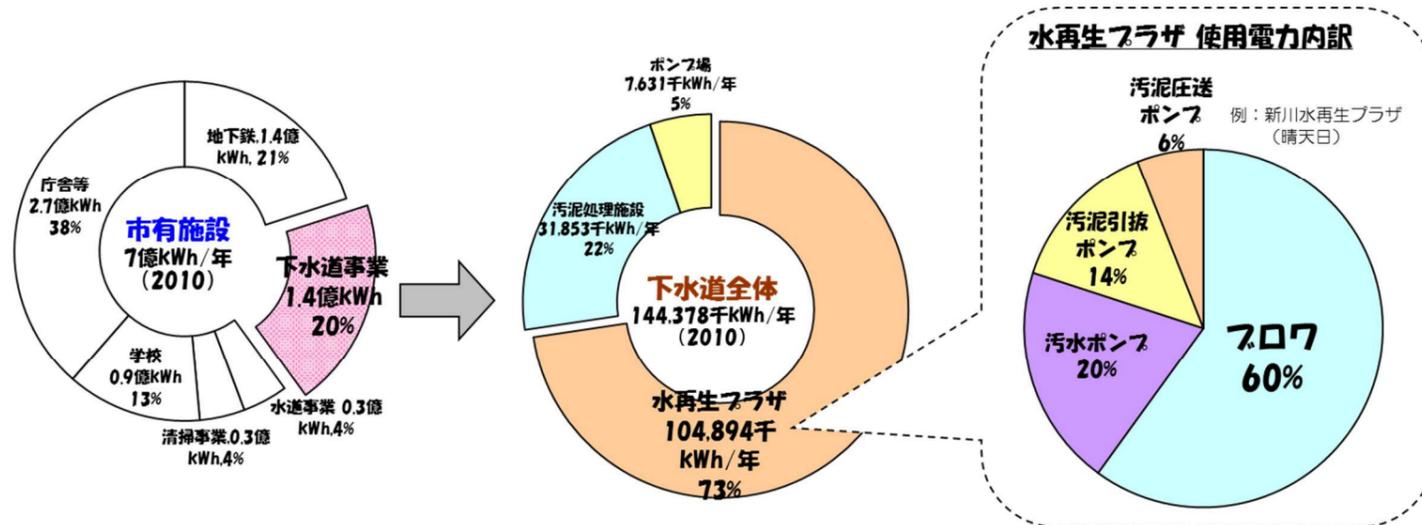


図1 市有施設および下水処理施設における使用電力内訳

期間	最大需要電力	削減電力	削減率
【基準】2010年8月	① 18,769 kW	-	-
【実績】2012年夏	17,340 kW	1,429 kW	7.6%
【目標】2013年夏	② 17,318 kW	1,451 kW	7.7%

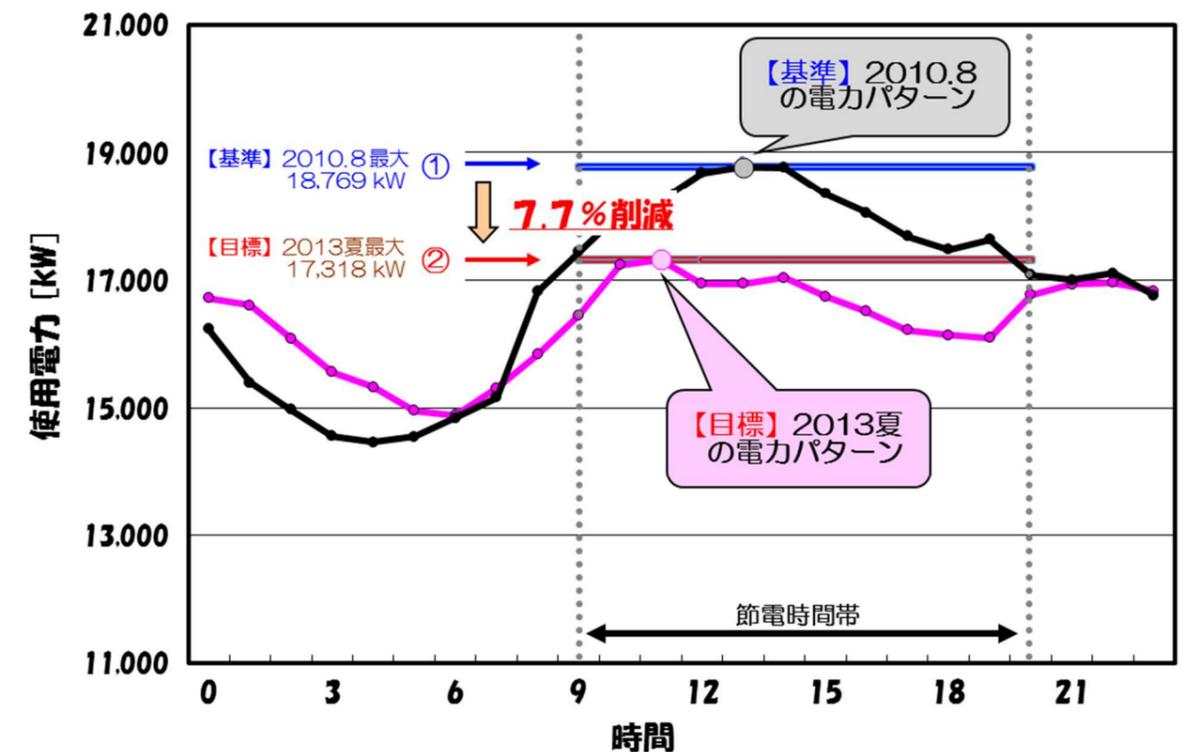


図2 下水道インフラにおける使用電力の時間変動